

エア・リキード「東京イノベーションキャンパス」開設

産業ガスで世界をリードするエア・リキード（本社：仏パリ、会長兼CEO：ブノワ・ポチエ、以下「エア・リキード」）と日本法人である日本エア・リキード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼CEO矢原史朗、以下「日本エア・リキード」）は、本日、神奈川県横須賀市に「東京イノベーションキャンパス」を開設します。

本キャンパスは「エネルギー転換・環境」「医療分野における変革」「デジタル化」といった現代社会が直面する課題に対してイノベーションの創造でお応えしていくことを目指すための研究施設です。とりわけ、新キャンパスでは次世代の半導体やフレキシブルディスプレイの製造、エネルギー貯蔵や配給のための先端材料の開発に焦点を当てています。また、エネルギー効率の向上のため、二酸化炭素排出量を削減し、水素やバイオメタンなど新エネルギーを利用促進するためのソリューション開発を加速します。

本キャンパスへの投資額は約50百万ユーロ（約63億円）で、8,000平方メートルの敷地内には8つの研究室と6つのパイロットプラットフォームがあり、200名程度の研究者や専門家などが業務に従事します。アプリケーションやビジネスモデルの開発を通じて、スタートアップを含むお客様、取引先、大学、研究機関を含めた幅広い関係者の皆様と協働しながら、課題解決のための革新的なソリューションを生み出してまいります。お客様の生産プロセスを模倣したテストテクノロジーを提供できることも当施設の大きな特長の一つです。

「東京イノベーションキャンパス」の開所により、エア・リキードは仏パリ、米デラウェア、中国上海、独フランクフルトにある同様のキャンパスと合わせ、イノベーションにかかわるグローバルネットワークの構築を完結させました。現在世界中で総勢約4,000名の従業員が、パートナーと共同で新しい市場や価値創造する活動に直接携わっております。

エア・リキードグループのExecutive Committeeメンバーでアジア・パシフィックを担当しているフランソワ・アブリアルは次のようにコメントしています。

「新しい東京イノベーションキャンパスは、エア・リキードが、お客様を中心に据えたイノベーションに焦点を当てていることを明確に表明するものです。このイノベーションキャンパスは、

科学的専門知識、テクノロジー、デジタルソリューションを開発する能力を組み合わせたものであり、日本の革新的なエコシステムに関するすべての領域で効率的に協働を行うことが可能になります。このキャンパスで顧客の皆様にご貢献する力を高めれば、それは当社の成長にもつながります。アジアにおいても、グローバルにおいても、この業界の中で日本エア・リキードは革新的な存在です。今回の投資は日本への投資を今後も継続していくことをコミットするものです」

日本エア・リキード 社長兼CEOの矢原史朗は次のようにコメントしています。

「今回完成した『東京イノベーションキャンパス』では日本のお客様の課題解決をお手伝いすべく、ガス関連アプリケーションプラットフォームの開発や社会課題に取り組む研究チームを配置しています。今後は産業ガスを中心に、水素エネルギーやヘルスケア、エレクトロニクス分野でのオープンイノベーションを加速してまいります。そこで生まれた日本初のイノベーションをグローバルに発信しつつ、世界の課題解決にも役に立ちたいと考えています」

お問い合わせ

日本エア・リキード株式会社 広報本部
03-6414-6728

日本エア・リキード

日本エア・リキードは、1907年に日本で初めて酸素製造を開始して以来、100年以上にわたり業界のパイオニアとして日本の産業発展に貢献しています。現在2,000名の社員を擁し、エレクトロニクスをはじめとする産業分野の企業へ酸素や窒素を供給している他、酸素燃焼装置などお客様のニーズに基づいた共同研究と課題解決に力を入れています。医療においては病院向けのガス供給の他、在宅医療分野に注力。医療従事者や患者様が必要とする新たな治療機器やIoTを活用したソリューションを開発提供しています。またエア・リキードは脱炭素・水素社会の実現に向けてグループとして世界で水素ステーションを100基以上建設しています。日本でも水素ステーション建設の他、水素エネルギーのバリューチェーンを網羅するリーディングカンパニーを目指しています。業界をリードするイノベーション・技術の中核とした革新的なソリューションの提供を通じてお客様と社会の発展に貢献します。

Air Liquideについて 産業と健康に技術とサービスで貢献するガス事業の世界的リーダーとして、エア・リキードは全世界80カ国で約65,000人の従業員を擁し、350万以上のお客様と患者の皆様にごサービスを提供しています。酸素、窒素、そして水素は、生命、物質、エネルギーに欠かせない分子であり、1902年の創業以来、当社の研究領域と事業活動の中心となってきました。

エア・リキードのアンビションは、ガス産業をリードし、長期的パフォーマンスを維持し、責任ある行動を取ることです。お客様を中心に据えた変革を戦略として実行し、長期にわたる利益ある成長をめざします。卓越したオペレーション、選択的な投資、オープンイノベーション、ネットワーク組織によりこれを達成します。社員のコミットメントとイノベーションにより、エネルギーと環境の転換、ヘルスケアの進展、デジタル変革を捉え、全てのステークホルダーにより大きな価値をもたらします。

2018年の売上は210億ユーロで、健康と環境保全に貢献するソリューションが売上の40%強を占めています。エア・リキードは、ユーロネクスト・パリ（A部）に上場されており、CAC40ならびにEURO STOXX 50指数およびFTSE4Good Indexの構成銘柄です。